

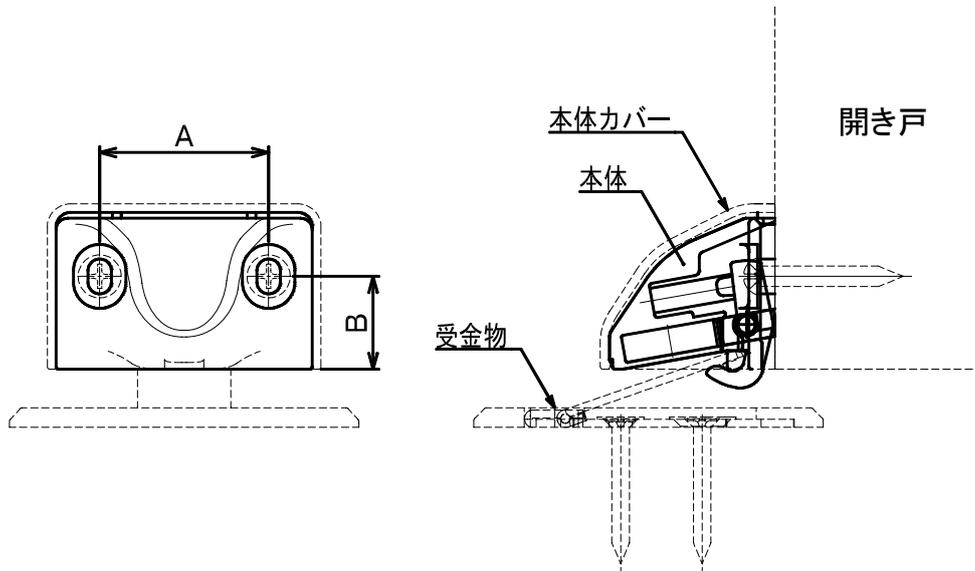
1. 対象部材

内部洋開き戸用ドアストッパー(外付型)

略称 : CJK ドアストッパー

2. 標準(共通)化の部位

標準(共通)化の部位を図1に示す。



A : 本体取付けねじ穴のピッチ
B : 本体取付けねじ穴の高さ

図1 - 標準(共通)化の部位

3. 寸法・形状

図1の各部位の寸法を表1に示す。

表1 - 各部位の寸法

単位 : mm

項目	寸法		
	①	②	③
A : 本体取付けねじ穴のピッチ	29	22	30
B : 本体取付けねじ穴の高さ	16	24	

4. 表示方法

部材・印刷物・電子媒体などに、長期使用対応部材であることを表示する。
または”CJK”マークを表示する。

5. 特記事項

- 5.1 開き戸と床面の隙間(アンダーカット)について
隙間の寸法は基準寸法ごとに下記表の範囲とし、ドアストッパー(受金物を含むセット品)は、その範囲で使用可能なものとする。

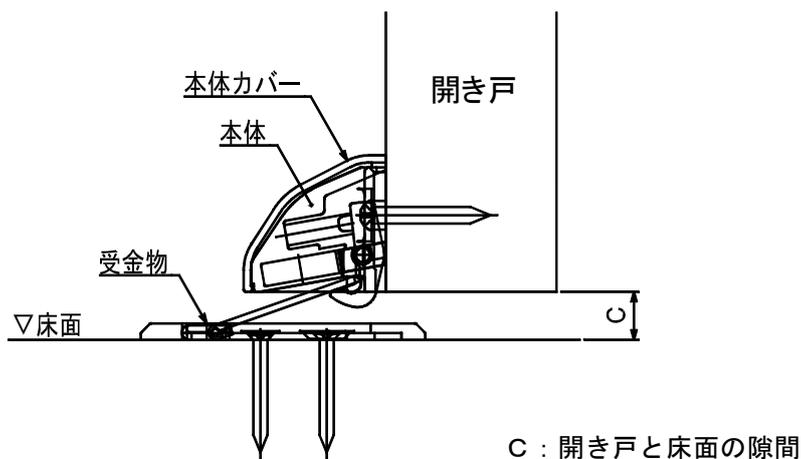


図 2 - 開き戸と床面の隙間

表 2 - 開き戸と床面の隙間の寸法

単位 : mm

項目	寸法		
	①	②	③
C : 開き戸と床面の隙間	$7 \leq C \leq 10$	$4 \leq C \leq 15$	

- 5.2 受金物について
受金物は床面への掘り込みが不要なものとする。
- 5.3 交換について
メンテナンス時は本体と受金物をセットで交換する。

6. 解説

本体カバーについては、基準対象外とする。

7. 共通事項

- 7.1 寸法について
寸法は基準値を示し、公差・許容差を表すものではない。
- 7.2 交換について
交換については、専門知識を有する者が行うことを推奨する。
注記) 専門知識を有する者とは：専門的知識、技術、経験を有する者である。